

安全就業通信

令和 2 年 8 月 11 日 発行
第 73 号
公益社団法人 高槻市シルバー人材センター
安全就業委員会

★シルバー人材センター全国統一『安全就業スローガン』

いつまでも 働く喜び 無事故から

新型コロナウイルス ★感染が疑われる場合に★

1. 感染が疑われる人（以下、感染者）と他の同居者の部屋を可能な限り分けましょう。

食事や寝るときも別室が理想です。同室で寝る時は頭の位置を互い違いにするだけでも距離が取れます。

2. 感染者の世話をする人は、できるだけ限られた方（一人が望ましい）にしましょう。

持病のある方、妊婦の方、抵抗力のない方が、感染者のお世話をするのは避けて下さい。

3. できるだけ全員がマスクを使用しましょう。

使用したマスクは他の部屋に持ち出さないでください。外す際には、ゴムをつまんで外しましょう。

4. こまめにうがい・手洗い・アルコール消毒をしましょう。

目や鼻、口などを触らないようにし、手洗いかアルコール消毒を。

5. 日中はできるだけ換気をしましょう。

エアコンや換気扇をまわしたり、風の流れることができるよう2方向の窓を1回数分間程度、全開に。また換気回数は毎時2回以上確保しましょう。

6. 手で触れる共有部分を消毒しましょう。

ドアの取っ手、ベッド柵など共有部分は、薄めた漂白剤で拭いた後、水拭きしましょう。また、タオルは共用しないようにしましょう。

7. 汚れた衣服、シーツを洗濯しましょう。

糞便からウイルスが検出されることがあります。体液で汚れた衣服、シーツなどを取り扱う際は、手袋とマスクをつけ、一般的な家庭用洗剤を使用した洗濯機を使用して、洗濯し完全に乾かしてください。

8. ゴミは密閉して捨てましょう。

鼻をかんだティッシュはすぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨ててください。その後は直ちに手洗いを行ってください。

厚生労働省ホームページ参照



不要、不急の外出はやめましょう！



令和2年度 会員事故発生！

事故発生日	種類	性別	年齢	事故の内容
令和2年 6/19	傷害	男	77	除草後の袋詰め作業中に、顔の周りに黒い虫が飛んでいて、作業終了後、少しすると右目の周りが大きく腫れていた。
6/25	傷害	男	70	除草後、草を袋に詰める時にチャドクガに刺された。
7/2	傷害	男	73	公園の植え込みの中を剪定している時に、右手の人差し指の根元をアシナガバチに刺された。

前年度は7月末までに傷害が12件、賠償が3件、合計15件もの事故があり、これは年間平均事故件数13件を既に超えていましたが、本年度は傷害が3件と少なくなっています。「虫さされ」が7月までに既に3件となっていますので気をつけてください。

また、新型コロナウイルスの影響でマスクを着けての作業時には、これまで以上に熱中症に気をつけて作業をするようにしてください。



熱中症予防のために



室内では

- ✦ 遮光カーテン、すだれなどを利用する
- ✦ 室温をこまめに確認し、扇風機やエアコンで温度を調節する

暑さを避けよう！



外出時には

- ✦ 日傘や帽子の着用する
- ✦ 日陰の利用、こまめな休憩
- ✦ 天気のよい日は、日中の外出をできるだけ控える



からだの蓄熱を避けるために

- 通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する
- 保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす
- マスクは十分な距離が確保できれば、一時的にはずし休憩を取りましょう

こまめに水分を補給する

室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分、経口補水液（水に食塩とブドウ糖を溶かしたもの）などを補給する